

令和2年度第3回向日市障害者計画策定委員会（書面開催） 会議録

- 1 日 時 令和3年2月17日（水）～2月26日（金） ※意見書提出期間
- 2 参加者 委員14名（委員長及び意見書提出者）
拾井委員（委員長）、山本委員、因幡委員、久保川委員、稲葉委員、井上委員、上田委員、
植田委員、宮川委員、三宅委員、清水委員、藤善委員、能塚委員、桶谷委員
- 3 内 容
(1) 議事
ア パブリックコメントの結果について
イ 第6期向日市障がい福祉計画・第2期向日市障がい児福祉計画最終案について
ウ 第3次向日市障がい者計画進捗状況について
エ 第5期向日市障がい福祉計画・第1期向日市障がい児福祉計画進捗状況について

【概 要】

(1) 議事

ア パブリックコメントの結果について

（各委員からの意見等）

- ・各関係機関の連携は自立支援協議会を通じてできるが、個別ケースに対する支援は多様であり、共通課題として計画策定に反映することは難しいと思う。
- ・成人した障がい者の就労の場が少なく、選ぶことができない状況であれば、就労の喜びを得られないと想像する。
- ・就労支援にかかわる事業者へのバックアップも必要である。また、障がい者雇用に積極的に取り組む民間企業の紹介などの広報もあればと思う。
- ・各々の意見は生活していく上で切実な思いが感じられる。

（事務局）

いただいたご意見につきましては、具体的な事業や取組を行うにあたっての参考といたします。

イ 第6期向日市障がい福祉計画・第2期向日市障がい児福祉計画最終案について

（各委員からの意見等）

- ・精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について、現状では体制は構築されておらず、「体制を構築します。」とする方が良い。
- ・地域生活支援拠点等が有する機能の充実について、自立支援協議会の地域生活支援拠点部会は、提案をまとめて一旦終了しており、「検討しています。」という表現は当たらないのではないかと。
- ・相談支援体制の充実・強化等について、基幹相談支援センターの設置のみで、方向性は示されていない。

- ない。乙訓圏域全体をカバーするために体制や人材を充実・強化させる必要がある。
- また、件数や回数の見込み量の根拠や乙訓圏域全体での数値なのかが分かりにくい。
- ・現在、向日市、乙訓圏域で施設や利用がないサービスについて、このように対応するというを具体的に示してほしい。
 - ・短期入所の記述について、「社会資源」は「病院等の社会資源」とした方が良い。
 - ・短期入所の記述で、有効活用していくための方策を「利用枠の拡大等」と具体的な表現にしてはどうか。
 - ・療養介護の実績について、令和2年度中に新規利用者があったと承知しており、今回の計画案の計画値を上回ることから、見直しが必要ではないか。
 - ・短期入所、日中一時支援について、実績値の減少が新型コロナの影響なら記述した方が良い。
 - ・計画相談支援について、実績は全て相談支援事業所による計画なのか、セルフプランなのか明記してほしい。また、事業所毎の従事者数を記載してほしい。
 - ・移動支援事業の記述について、自立支援協議会の文言は不要ではないか。
 - ・成年後見制度法人後見支援事業について、「引き続き」という表現ではなく、「検討していきます。」とするだけで良い。
 - ・児童発達支援センターについて、圏域での検討が進むことを強く望むとともに、当事者が抱える困難を的確に把握し、ニーズを丁寧に聞き取ることを記述してほしい。
 - ・重症心身障がい児の児童発達支援について、現状は医療面からの十分な支援が整っておらず、利用者のニーズに寄り添った支援が提供されるように取り組んでほしい。
 - ・障がい者団体の会員が高齢化してきており、若い人にも入会してほしい。

(事務局)

いただいたご意見の計画への反映につきましては、委員長と事務局に一任いただくことで、委員の皆様にご同意いただいておりますので、委員長と協議したうえで最終の計画をまとめます。

ウ 第3次向日市障がい者計画進捗状況について

(各委員からの意見等)

- ・ショートステイ等の充実について、緊急時に確保が必要と感ずることから、早急に動いてほしい。
- ・評価の理由について、具体的に回数などを記載してほしい。また、様々なニーズに対して、どのように事業に反映させたのかも記載したほうが良い。
- ・公民館やコミセン、医院などのバリアフリーを進めてほしい。今後も障がいのある人の意見も取り入れて安心安全なまちづくりを推進してほしい。
- ・施策は体系別になっていて分かりやすい。

(事務局)

いただいたご意見につきましては、計画実行にあたっての参考にいたしますとともに、進捗管理をしっかりと行い、達成に向けて取り組んでまいります。

エ 第5期向日市障がい福祉計画・第1期向日市障がい児福祉計画進捗状況について

(各委員からの意見等)

- ・地域活動支援センターの3か所は、すべて「Ⅱ型」なのか。また、1日あたりの利用人数は何名か。登録のみで実際の利用に結びついていない可能性はないか。
- ・コロナ禍による外出制限などで生活にも大きな変化があったと思われる。新たな困り事や求められる支援に関して、障がいのある方の声を聞いてもらいたい。

(事務局)

地域活動支援センターにつきましては、3か所のうち、Ⅰ型が1か所、Ⅱ型が2か所です。乙訓圏域の市町で協調して事業を実施しており、各事業所の1日あたりの向日市の利用人数は把握しておりませんが、登録のみで実際に利用されていない方はいません。